

6月のできごと

6/9 体カテスト

晴天に恵まれた体カテスト。5・6年生がお手伝いをして、スムーズに実施することができました。



6/19 道徳授業地区公開講座

各学級での道徳の授業の後、4・5・6年生と保護者向けに、スクールカウンセラーの蓮池先生から、講演をいただきました。



研究主任より

本校の研究について

研究主任 筒井明以

「学ぶ楽しさを知り、何事にも主体的に取り組む児童の育成～UDLの視点から～」。本校の研究主題です。主題のような児童を育むために、研究や研修を重ね、日々の授業に生かしています。

さて、主題にある“学ぶ楽しさ”とはいったいどういうことでしょうか。ついつい「宿題終わったの?」「勉強しなさい!」など、勉強すること＝ネガティブなこと、というイメージが強いように感じます。でも、本当にそうでしょうか。本来学ぶということは、楽しいことのはずです。新しいことを知る喜び、できるようになる楽しさ、友達と問題を解決した時の達成感など、様々あるでしょう。ご自分のお子さんにとっての学ぶ楽しさとは何か、どんな姿でしょうか。

私たち教員も、どんな授業だったら、子供たちにとって楽しい学びになるのか、UDLの視点から様々な手だてを考えています。例えば、ICTを活用した授業、教材・教具の工夫、自由進度学習、異学年での学習などです。特に今年度から始まったYOSAREタイムは、異学年グループによる学びの中で、自分が選んだ課題(今年度は算数)を自分のペースで取り組んでいきます。自分の興味・関心、得意・不得意に合わせて、下学年の課題に取り組むこともできます。また、異学年での教え合いや学び合いが生まれ、協働して課題を解決する良さを味わうこともできます。YOSAREタイムはまだ数回しか行っていませんが、子供たちの意欲的な姿や普段見られない子供たち同士の関わりが見られています。さらに充実した学びの場になるよう、より工夫していきたいと思えます。

※UDLとは、Universal Design for Learningの略です。学習者は多様。

自分に合った学び方で、自分で選んで、学び続ける学習者になるという考え方。

